

1. さいたま市及び近隣に根ざす 12 大学との「大学コンソーシアムさいたま」の活動

さいたま市の未来を展望する中で、急速な社会変化とともに、多くの課題も生じているが、そうした課題に対応する上で、高等教育機関への期待は大きい。

聖学院大学を含む、さいたま市及び近隣に根ざす 12 大学が、大学相互の連携及び交流と活力ある地域社会の形成及び発展に寄与することを目的として 2011 年 10 月に設立した組織が「大学コンソーシアム埼玉」である。

大学コンソーシアム埼玉の 2016 年度の活動は以下の通り。

- 1)平成 28 年度、さいたま市のサイトに、大学コンソーシアムさいたま加盟大学の公開講座を掲載。

<http://www.city.saitama.jp/006/007/002/012/002/004/p016549.html>

- 2)「第 6 回学生政策提案フォーラム in さいたま」を開催(大学コンソーシアムさいたま主催)

日 時 平成 28 年 11 月 20 日(日)14 時 30 分～ 18 時 00 分

場 所 生涯学習総合センター多目的ホール(シーノ大宮センタープラザ 10 階)

<http://www.city.saitama.jp/006/007/002/012/002/003/p044255.html>

※今回、本学学生の参加はなし。

2. 関越地域大学グループの活動

「変化に対応し、未来への活路を見出す原動力となる有為な人材育成」を行うために、産業界のニーズや社会の要請を考慮して、学生の社会的・職業的自立を促す大学教育を体系的・継続的に行うことで、教育の改善・改革を進め、その成果として得られる新たな教育システムを産業界と大学間の共通資源として人材育成に活用することを目的として行われている事業。18大学で構成される関越地域大学グループの各大学が「学生の社会的・職業的自立に関する教育の改善・改革」「自律的人材育成のためのPBL型インターンシップの高度化」「学生のキャリアパス・キャリア準備性の確立を目的とした教育実践の質向上」の3つのテーマのいずれか1つに属し、他のテーマと緩やかな連携を保ちながらそれぞれの取り組みを推進するとともに、地域の産業界と連携を密にし。各テーマや地域及び大学グループ全体の連携会議での議論、情報共有を活発化することで、課題に向けた教育改善・充実体制を整備する。

幹事校 新潟大学

連携校 茨城大学、群馬大学、上越教育大学、共栄大学、駿河台大学、聖学院大学、西武文理大学、ものづくり大学、敬愛大学、千葉科学大学、千葉商科大学、新潟工科大学、新潟青陵大学、植草学園短期大学、聖徳大学短期大学部、新潟青陵大学短期大学部、千葉大学

【2016年度の活動】

2017年2月12日 テーマ「産学協働による学生の社会的・職業的自立を促す教育開発」

3. 大学間連携災害ボランティアネットワークへの加盟

東日本大震災が契機となり、災害時の大学間連携を目的とした標記ネットワーク※へ、2015年2月に加盟した。

※2011年5月発足、事務局：東北学院大学、2017年7月5日現在の加盟学校数125校